

吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入

企 画 展

吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入

KICHIZAEMON X | nendo×Kichizaemon XV・Raku Jikinyu

佐川美術館（所在地：滋賀県守山市）では、特別企画展として「吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入」を開催いたします。吉左衛門X展とは、十五代吉左衛門・樂直入が深く影響を受けたもの・思惟を共有したもの・共感や感動したものを関数Xとしてコラボレーションする展覧会です。第13回目となる吉左衛門Xは、佐藤オオキ氏を中心に設立されたデザインオフィス nendo（ネンド）とのコラボレーション展を開催いたします。nendoは、東京とミラノを拠点に幅広くデザインを手掛け、世界的なデザイン賞の数々を受賞し、国内外で高い評価を受けています。

本展は、佐藤オオキ氏が樂茶碗のもつ特徴・内部空間・部分（テクスチャ）・時間軸の観点から、直入が制作した茶碗にアプローチし、ビジュアルだけでなく、その思想までも形にする斬新かつ挑戦的な取り組みです。2者のものづくりに対する想いが共鳴して生まれた作品の数々からは、デザインの本質が見えてきます。

nendo 佐藤オオキ

1977年カナダ生まれ。2002年早稲田大学大学院建築学専攻修了、同年、デザインオフィス nendo 設立。Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人100」に選出されたほか、世界的なデザイン賞の数々を受賞。2015年、ミラノ万博「日本館」内ギャラリーの空間プロデュース及び日本各地の伝統工芸品とのコラボレーション作品をデザイン。2021年、東京オリンピック・パラリンピックの聖火台をデザイン。パリオリンピック開催の2024年へ向けてフランス高速鉄道TGV新型車両のデザインに取り組むほか、2025年開催予定の大阪・関西万博日本政府館総合プロデューサー／総合デザイナーを務める。

吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入

展覧会実施概要

- 名 称：吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入
- 会 期：2022年9月16日[金]－2023年3月11日[土]
- 会 場：佐川美術館 樂吉左衛門館
〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891
TEL:077-585-7800 FAX:077-585-7810
- 開館時間：午前9時30分－午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 休 館 日：月曜日（祝日の場合は開館）
9月20日、10月11日、11月28日－12月6日、12月30日－1月3日、1月10日、2月13日－17日
- 入 館 料：一般 1,000円／高大生 600円（要学生証）（9/16－11/27は一般 ¥1,200／高大生 ¥800）／
中学生以下無料（要保護者同伴）
※ 専門学校・専修学校は大学に準じる
※ 障害者手帳をお持ちの方（手帳をご提示ください）、付添者（1名のみ）は無料
- 主 催：佐川美術館（公益財団法人 SGH 文化スポーツ振興財団）
- 後 援：滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会
- 企画協力：nendo
- 協 力：SG ホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社

〔連絡先〕

佐川美術館（公益財団法人 SGH 文化スポーツ振興財団）

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891

TEL: 077-585-7800 / FAX: 077-585-7810

企画担当：^{まつやま さ き こ}松山早紀子

s_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X nendo × 十五代吉左衛門・樂直入

主な出品作品



chuan

宙で回転することで、時間の流れを表現する茶碗



jihada

茶碗の地肌が、日常空間を侵食するインスタレーション

吉左衛門X nendo × 十五代吉左衛門・樂直入



michiwan

茶碗の内部の空洞を物質化したオブジェ



junwan - chroma -

色素の分離現象によって、内在する個性を現した茶碗



junwan - redox -

金属成分を浸み込ませてから焼き上げた茶碗

吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入

広報用写真について

主な出品作品中の画像をご使用ください。ご希望の方はお手数ではございますが、下記担当者アドレスもしくは、同封の作品画像および読者プレゼント用無料観覧券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申送ください。

なお、作品画像につきましては、著作権の関係上、当該展覧会以外でのご使用はお断りしておりますので、宜しくお願い申し上げます。

※そのほか貸出希望の作品がございましたら、担当者までお問合せください。

読者プレゼント用無料観覧券について

読者・視聴者・リスナーへのプレゼント目的にかぎり、本展覧会会期中有効の無料観覧券を6枚までご提供させていただきます。ご希望の方はお手数ではございますが、同封の作品画像および読者プレゼント用無料観覧券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申送ください。

■ 交通のご案内：

お車ご利用の場合

駐車場有70台、美術館入館者は無料

- ・名神高速瀬田西 IC から湖周道路経由約30分
- ・名神高速栗東 IC から守山栗東線経由約30分
- ・名神京都東 IC から湖西道路（真野 IC）・琵琶湖大橋経由約40分

鉄道ご利用の場合

- ・JR 琵琶湖線守山駅から路線バス 佐川美術館下車（約35分）
- ・JR 湖西線堅田駅から路線バス 佐川美術館下車（約15分）

〔連絡先〕

佐川美術館（公益財団法人 SGH 文化スポーツ振興財団）

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891

TEL：077-585-7800 / FAX：077-585-7810

企画担当：松山早紀子

s_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X nendo×十五代吉左衛門・樂直入

作品画像 および 読者プレゼント用無料観覧券申込書

佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810

申込日 年 月 日

作品写真の露出・掲載等 ご使用にあたっての注意	■ 申請された方法、目的以外には使用しないでください ■ 掲載誌・紙は資料として1部以上お送りくださいますよう、お願い致します ■ その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください
ご使用作品	☐ chuwan ☐ jihada ☐ michiwan ☐ junwan - chroma - ☐ junwan - redox - ご希望の作品にチェックを入れてください。 ※本画像を使用される際は、「写真：吉田 明広」または「photo: Akihiro Yoshida」と表記してください。 ※本画像はオリジナルのままご使用ください。 各画像のトリミングや、その他イメージの合成や画像比率の変更などの改変はご遠慮ください。 ※写真の上にクレジットの掲載はご遠慮ください。
媒体名	
貴社名	
ご芳名（ご所属）	
ご連絡先	ご住所 〒 e-mail: TEL: FAX:
発行予定日	年 月 日 号
使用形態（○印）	Web / 印刷物（カラー / モノクロ）
無料観覧券希望枚数	読者プレゼントとして、<u>無料観覧券</u> 枚 ※ 枚数は6枚以内でお願いいたします。